


自治体から始めるエネルギーのグリーン購入

グリーンエネルギー購入フォーラム  
の目的と今後の展開について

平成19年6月5日(火曜日)



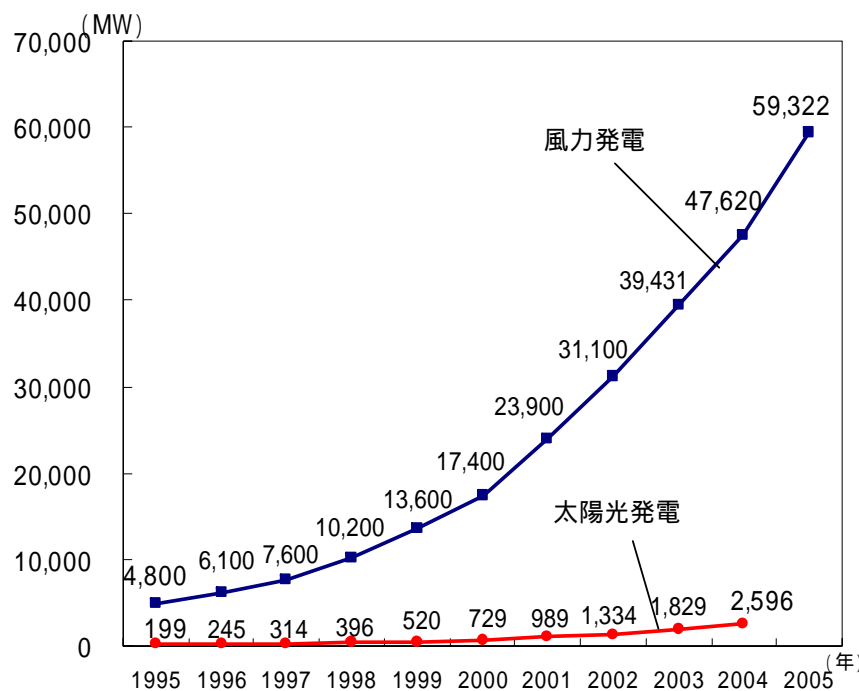
# グリーンエネルギー購入フォーラム

## 目的

日本における地球温暖化対策の有効な手段として、エネルギーのグリーン購入を日本全国に普及拡大していく

# 「エネルギーのグリーン購入」推進の背景

太陽光、太陽熱、風力など、化石燃料を使用せず資源枯渇のおそれのない再生可能エネルギーは、二酸化炭素を排出しないエネルギーであり、地球温暖化対策として、その利用拡大の重要性が高まっている。



世界における再生可能エネルギーの利用量は、年々拡大している。

世界の風力発電、太陽光発電の累積導入量

## 「エネルギーのグリーン購入」推進の背景

2007年2月、EUはエネルギー政策についての決議を採択。

再生可能エネルギーについては、**2020年までに**、EU全体のエネルギー消費量の**20%**を再生可能エネルギーで賄うという目標が示された。電力部門では30%の見通し。

一方で、

日本の電力消費に占める再生可能エネルギーの目標は、新エネRPS法のもとで

**現状(05年): 約0.5%**

**2010年 : 1.35%**

**2014年 : 1.63%**

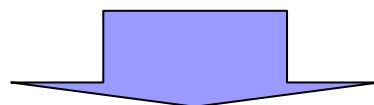
低い水準にとどまっている…

日本における再生可能エネルギー  
の利用拡大を図る取組の必要性

## 「エネルギーのグリーン購入」推進の背景

現状では、民間企業がエネルギーのグリーン価値(グリーン電力証書)を購入しても税法上、寄付金扱いとなり損金として計上できない。

グリーンエネルギーの需要が伸び悩むひとつの要因

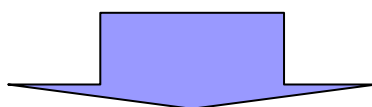


自治体が「光熱費」という費目で  
エネルギーのグリーン購入を進める意義

## 「エネルギーのグリーン購入」推進の背景

京都議定書目標達成計画で責務を負う地方自治体は、温暖化対策としてのエネルギー対策において有効な施策にかける。

- ・必ずしも効果が期待できない「こまめな対策」の普及啓発
- ・補助金型・供給プッシュ型の古い施策の限界



今後は、実効性ある環境エネルギー政策として、自治体から、エネルギーのグリーン購入を進めていく

# 経緯

平成16年度より、東京都は、「電気」をグリーン購入の対象品目に指定し、大規模公有施設において、購入する電気の5%以上を再生可能エネルギーの利用でまかなうことを求める。

## 「エネルギーのグリーン購入」の実施

平成19年3月、「自治体から始めるエネルギーのグリーン購入」の開催

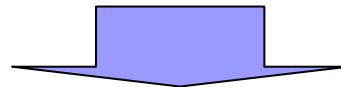
(ISEP, GPN, 東京都共催)

東京都「グリーン電気」購入マニュアルの紹介など



全国の自治体から約100名が参加

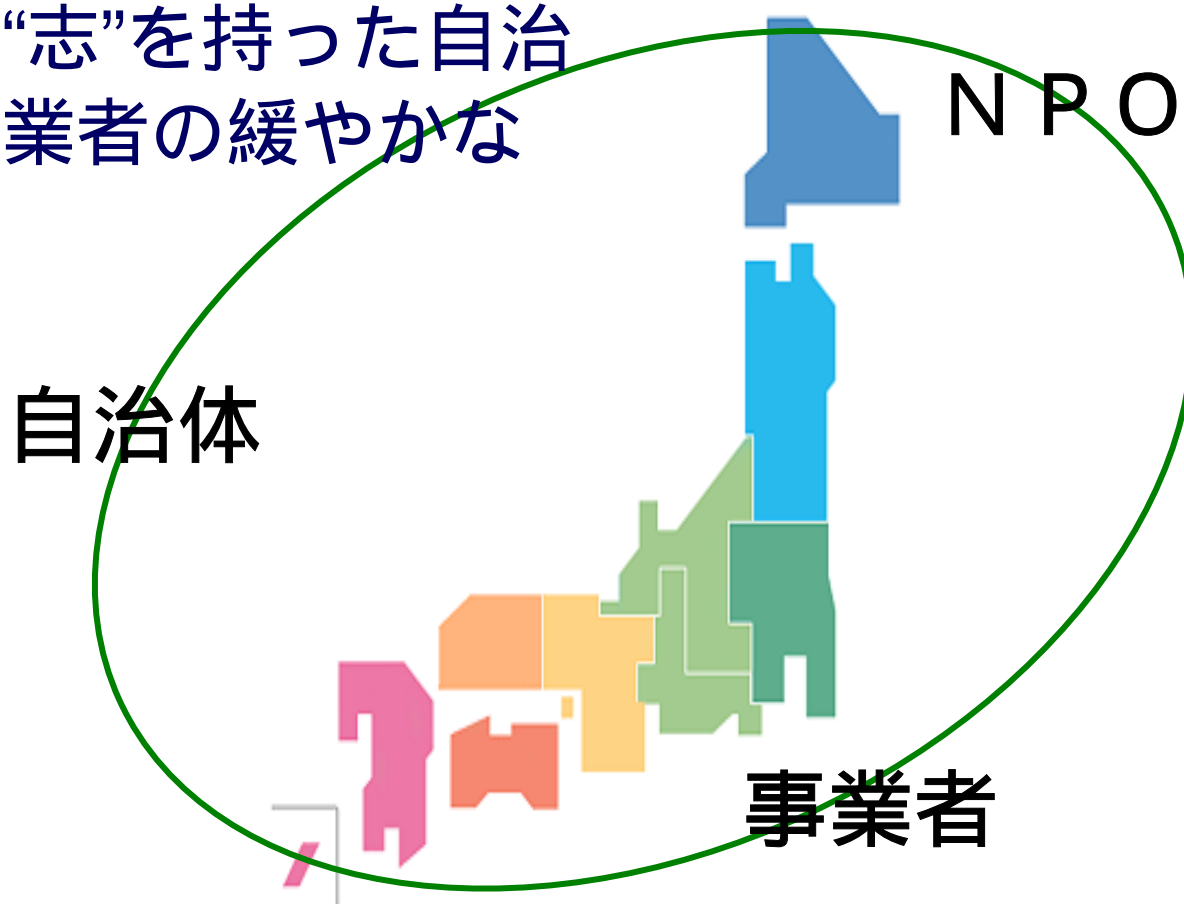
エネルギーのグリーン購入を全国自治体等に広めていくための全国的なネットワークの構築を提案。有志による協議会を立ち上げ、ネットワークの構築を検討。



グリーンエネルギー購入フォーラムの発足

# グリーンエネルギー購入フォーラムとは？

エネルギーのグリーン購入の推進という共通の“志”を持った自治体、NPO、事業者の緩やかなネットワーク







# エネルギーのグリーン購入とは？

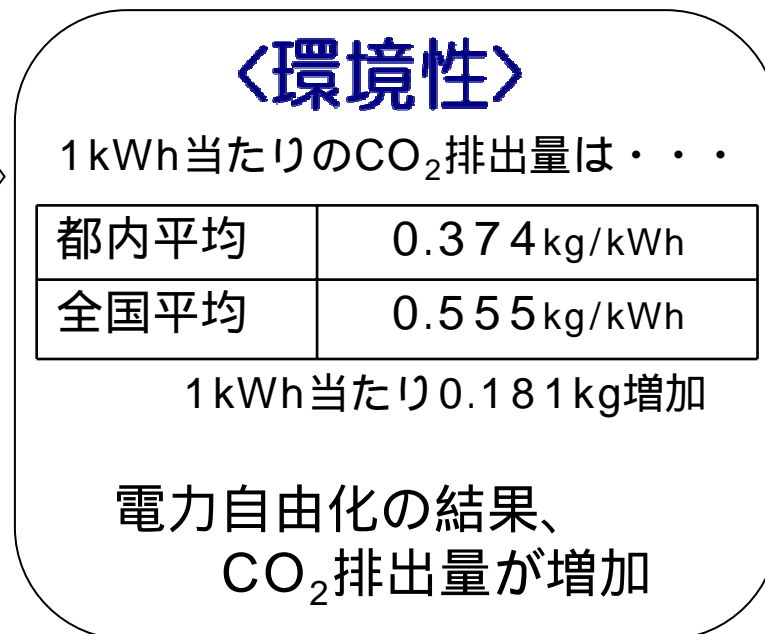
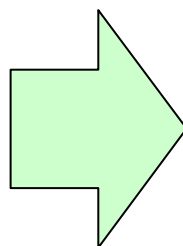
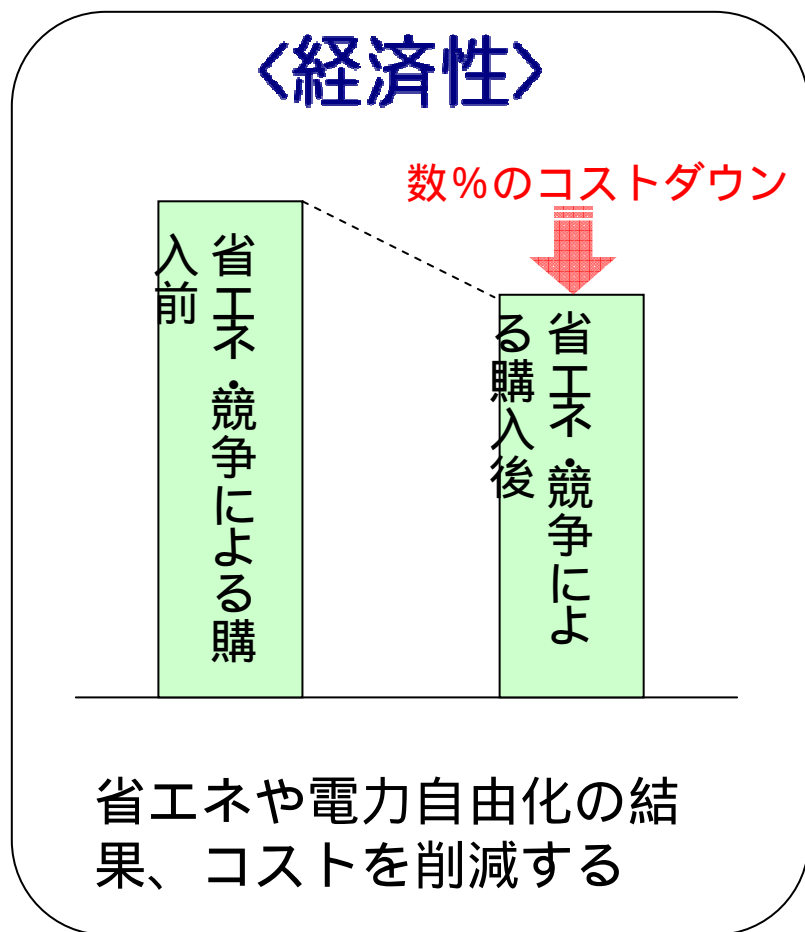
エネルギーを調達する際に、再生可能エネルギーによりつくられた電力、熱及び燃料等のグリーンエネルギーを積極的に購入していくこと。

例)

- グリーン電力証書の購入
- 電力の競争入札による調達の際に、CO<sub>2</sub>排出係数や再生可能エネルギーの供給割合など環境配慮事項を追加  
(東京都による「電気のグリーン購入」)
- 省エネ・ESCO導入時や電気料金の見直しによって、電気料金の引き下げが行われた際に、CO<sub>2</sub>排出係数や再生可能エネルギーの供給割合など環境配慮事項を追加

# エネルギーのグリーン購入の必要性

【電気を省エネや競争入札により調達する場合】



**経済性と環境性の両立が必要！**

# エネルギーのグリーン購入の方向性

## 環境負荷の少ない持続可能な社会の構築

### 電気需要家

- ・ CO<sub>2</sub> 排出係数の基準設定
- ・ 一定量の環境価値を確保した「グリーン電気」を調達



### 電気の環境性が向上


- ・ CO<sub>2</sub> 排出係数の低減
- ・ 再生可能エネルギー導入量の拡大

### 電気事業者

- ・ CO<sub>2</sub> 排出係数の低い電気の供給
- ・ 環境価値の供給による「グリーン電気」の販売を促進し、再生可能エネルギー発電を拡大



エネルギーの需要側から供給側を牽引していく「**需要プル型**」の施策により、再生可能エネルギーの大幅な利用拡大を目指す




# グリーンエネルギー購入フォーラム

## 活動

- 構成団体が、エネルギーのグリーン購入に向けた取り組みを実施していくため、セミナーや勉強会を通して、情報共有を進めていく。
- また、各構成団体がエネルギーのグリーン購入を進めることにより、日本全国の再生可能エネルギーの需要を拡大し、供給側を牽引していく

**需要プル型施策による**

**再生可能エネルギー利用量の大幅な拡大**



# グリーンエネルギー購入フォーラムの 今後の展開について

秋頃を目途に、  
「グリーンエネルギー購入フォーラム全国大会(仮)」  
を開催

- 全国の自治体、NPO、事業者の参加によるムーブメントの創出
- 先進的取組を実施している団体からの取組紹介
- エネルギーのグリーン購入をさらに拡大していくための法整備等、国への協力要請  
など

私たちの小さな取組の積み重ねにより、日本の再生可能エネルギー市場の拡大をリードしていきます。

